

R 立命館大学

RITSUMEIKAN

地域でも国際社会でも活躍できる法曹を立命館から

教育の特徴

親身な指導と潤沢な選択肢

立命館大学法科大学院では、多彩なバックグラウンドをもった学生が、豊かな人間性と幅広い教養を備えつつ、高い専門性を身につけられる教育を行います。

●司法試験突破へ専念できるカリキュラム

法科大学院修了直前の3年次秋学期(既修者コースは2年次秋学期)は、最後の総仕上げで一番大切な時期。必修科目は配置されており、[民法展開演習][刑事法展開演習]などの選択科目を受講し、自らの学習の進み具合に応じた学習ができます。

豊富な選択科目を提供する一方、**修了に必要な総単位数を98単位**に抑えることで、個々のニーズに合わせた最適なペースで学習ができるようにしています。

●密度の高いカリキュラム

法曹となるための基本的な力を身に付ける「法律基本科目」では、主要3科目(憲法・民法・刑法)が1年次春学期から3年次春学期まで**全セメスターに連続的に配置**されています(未修者コースの場合)。更に選択科目を新たに設け、民法・刑法は3年次秋学期まで継続して受講できます。

●多様なニーズに応える潤沢な選択科目

司法試験選択科目に備えるだけでなく、法曹として将来の専門性を高めていくため、特に重要な**8分野で各8単位の授業を用意**しています。断片的で自学自習に頼りがちなこれらの分野で、手厚いサポートを受けて学習することが可能です。

●法実務の現場を必ず体験(実習科目)

法曹として実際に活躍する現場を早い段階で体験することは、学習を進める上で大きな刺激になるばかりか、実務家との人脈づくりにもつながります。

教員(弁護士)と共同で実際の法律相談を受付ける「リーガルクリニックI」、女性や人権問題を専門に扱う「リーガルクリニックII(女性と人権)」、弁護士事務所・企業法務部・地方公共団体での研修「エクスターンシップ」を用意しています。このうち一つを必ず履修します。

●担任制・年2回の個人面談で継続フォロー

全ての学年において担任制を取っており、日々の学生生活で生じる不安や悩みを伺い、アドバイスを行います。各担任は面談にあたり、各学生の受講状況、成績、模擬試験結果などととも、前回までの面談記録も併せて把握し、**継続的なフォロー**に努めています。

カリキュラム

基礎的な力を身に付けた上で、地域貢献もグローバルな活躍も

●国際的視野を身に付ける

充実した国際法関連の科目のほか、「外国法務演習」では、アメリカン大学ロースクールとの提携によって、夏期休暇期間中に米国ワシントンD.C.で約2週間の集中的な授業と実地研修を行います。**参加者全員への費用補助(給付奨学金)**、事前授業の実施など、参加を全面的にバックアップしています。

●地域貢献

市民の視線で地域に奉仕するために、「家事法務」「消費者法務」「環境法務」「都市・住宅法務」など、**地域密着型の科目を用意**しています。また「ジェンダーと法」「生命倫理と法」「法と心理」など、複合的視点から切り込む科目もあります。「司法臨床研究」では、**人間科学研究科と共同でロールプレイ形式の授業**を展開しています。

豊富な選択科目

基礎法学-隣接科目	
現代法理論 法の歴史 生命倫理と法 法と心理	ジェンダーと法 紛争解決と法 司法制度論 英米法基礎
先端・展開科目	
重要8分野では8単位の(講義+演習)開講	
・租税法 ・倒産法 ・経済法 ・知的財産法	・労働法 ・環境法 ・国際関係法(公法系) ・国際関係法(私法系)
涉外弁護士実務 英文契約実務 中国法 現代社会と犯罪 国際人権法務 公共法務I 公共法務II 商取引法先端演習 保険法 国際関係私法III 国際民事訴訟法 英米私法 執行・保全法 司法臨床研究	消費者法務 都市・住宅法務I 都市・住宅法務II 家事法務 企業法務 企業法務演習 金融法 刑事弁論論 経済刑法 刑事法務演習 少年法 特定研究 現代法務特殊講義 現代法務特殊講義(京都セミナー) 外国法務演習I 外国法務演習II

●入学定員

70名
法学未修者コース20名
法学既修者コース50名

●修業年限

法学未修者コース 3年
法学既修者コース 2年
授与学位 法務博士(専門職)

●教員数

研究者 14名
実務家 6名
専任教員合計 20名
その他(特任教授、客員教授)9名

入試の特徴

学部3年・飛び級早期卒業予定者を対象としたE特別方式入試を9月と2月の2回実施します。

●履修免除試験

法学既修者コース合格者を対象に「履修免除試験(民事訴訟法・刑事訴訟法)」を3月に実施します。成績に応じて、「民事訴訟法」「刑事訴訟法」の各2単位を認定し、入学後の履修を免除します。

●学部3回生入試(E特別方式)

大学の学部3回生在学中の方を対象とした入試方式(法学既修者コース)で、早期卒業予定者や飛び級での入学予定者を対象としています。9月と2月の2回入試を実施します。

学部3年+法科大学院2年=5年で法曹へ!

奨学金

●[法学未修者]最大3年間授業料免除

●[法学既修者]最大2年間授業料免除



駅近・都市型の朱雀キャンパス

コース	入試方式	対象・選考内容			
		科目	時間	配点	
法学未修者コース(3年制)	A方式	科目	時間	配点	
		小論文	120分	300点	
	C特別方式	【対象】社会人経験者または非法学系課程出身者			
小論文		120分	300点		
		面接試験	30分	20点	
法学既修者コース(2年制)	B方式	科目	時間	配点	
		憲法	60分	100点	
		民法	80分	120点	
		商法	60分	100点	
			刑法	60分	100点
	D特別方式(チャレンジ入試)	【対象】社会人経験者、予備試験(短答)合格者、法科大学院既修了者			
		科目	時間	配点	
		憲法	60分	100点	
		民法	80分	120点	
		商法	60分	100点	
		刑法	60分	100点	
		面接試験	30分	20点	
【中期・後期のみ】E特別方式(学部3回生入試)		【対象】大学の学部3回生在学中の者で、早期卒業予定者または、飛び級入学予定者			
		科目	時間	配点	
(D特別方式と同じ)					

※A方式とB方式、又はC特別方式とD特別方式の組合せで、未修/既修の併願ができます。

	前期日程	中期日程	後期日程
出願期間	2024 7/2(火)~7/23(火)	2024 8/15(木)~9/3(火)	2025 1/7(火)~1/21(火)
入試試験日	8/3(土) ・A方式(法学未修者) ・C特別方式(法学未修者) ・D特別方式(法学既修者) 〈面接試験〉	9/14(土) ・A方式(法学未修者) ・C特別方式(法学未修者) ・D特別方式(法学既修者) 〈面接試験〉 ・E特別方式(3回生入試) 〈面接試験〉	2/1(土) ・A方式(法学未修者) ・C特別方式(法学未修者) ・D特別方式(法学既修者) 〈面接試験〉 ・E特別方式(3回生入試) 〈面接試験〉
	8/4(日) ・B方式(法学既修者) ・D特別方式(法学既修者)	9/15(日) ・B方式(法学既修者) ・D特別方式(法学既修者) ・E特別方式(3回生入試)	2/2(日) ・B方式(法学既修者) ・D特別方式(法学既修者) ・E特別方式(3回生入試)
試験地	京都 大阪(A方式・B方式のみ)	京都 大阪(A方式・B方式のみ)	京都
合格発表	8/22(木)	10/3(木)	2/20(木)
第一次入学手続	8/22(木)~9/5(木)	10/3(木)~10/17(木)	
第二次入学手続		2025 2/27(木)~3/13(木)	

※〈面接試験〉は、C特別方式・D特別方式・E特別方式の試験科目の一つです。

※法学既修者コース合格者を対象とする履修免除試験(民訴・刑訴)を3/2(日)に実施します(受験任意)。

入試検定料

どの日程・方式でも1回1万円

授業料・奨学金

<2024年度実績>

入学金* 200,000円
授業料 1,373,400円
諸会費 41,000円

*本学卒業生(見込み・飛び級予定者含む)は不要

<法科大学院奨励奨学金>

入学試験の成績にもとづき、奨学金を決定します。S奨学金以外の場合、2年目以降の奨学金は在学時の成績により決定されます。

S奨学金(2年間の授業料を全額免除)

A奨学金(1年間の授業料を全額免除)

B奨学金(授業料から60万円を免除)

法科大学院キャンパス見学会

【日時】2024年6月30日(日)

【場所】立命館大学 朱雀(すざく)キャンパス

【内容(予定)】

1.法科大学院紹介

2.入試概要説明

3.キャンパス施設見学ツアー

【予約】HPよりお申し込みください。

法科大学院にご興味のある方は、ぜひご参加ください。本年度、受験されない大学1・2回生も歓迎いたします。

【本学ホームページQR】



●問い合わせ先

T604-8520

京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1番地

立命館大学 朱雀独立研究科事務室

(法科大学院担当)

Tel.075-813-8270(直通)

Fax.075-813-8271

E-Mail. rits-ls@st.ritsumeai.ac.jp

URL. https://www.ritsumeai.ac.jp/lawschool

◆アクセス

●JR嵯峨野線 二条駅下車徒歩1分

●京都市営地下鉄東西線 二条駅下車徒歩2分

●阪急京都線 大宮駅下車徒歩10分

